

図 5-11 北の丸公園 気象庁観測施設横(T-21)と気象庁(東京)の気温との相関

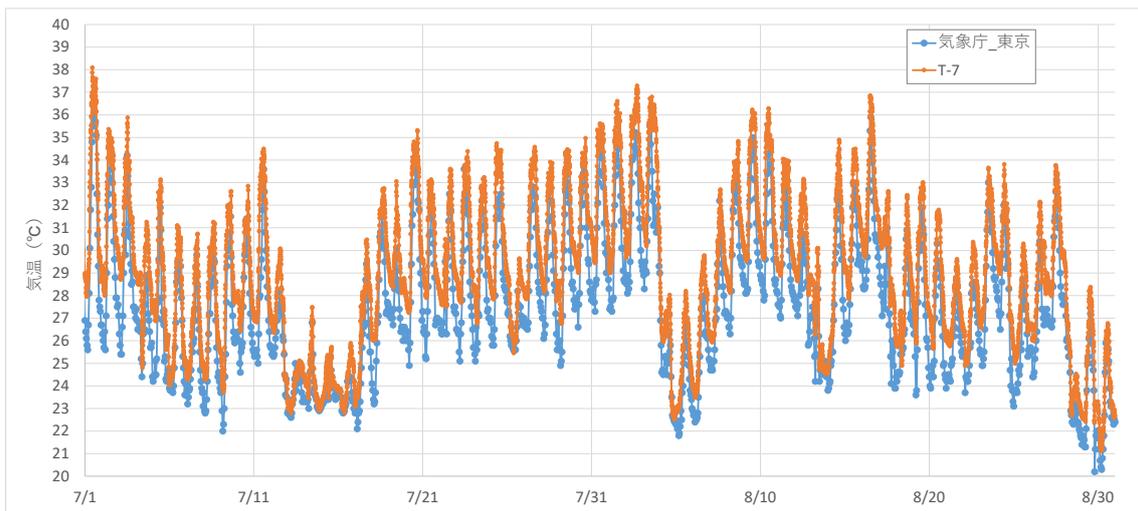


図 5-12 万世橋地域(T-7)と気象庁(東京)の気温との比較

気温の推移をみると、7月上旬に最高気温が30℃を超える日が続いた後、中旬に気温の低下している。その後8月頭まで高温の日が続き、8月5日、8月14日等で気温の低下がみられ、8月末にかけて全体的に気温が下がる傾向がみられた。

この傾向は、千代田区7地域において、全て同様となっている。

参考として示した気象庁の気温推移も、同様の傾向となっていることが確認できた。

また、北の丸公園の気象庁観測施設横の観測地点(T-21)の気温と気象庁の観測結果を比較すると、ほぼ気温の推移は重なった折れ線グラフとなっている。また、各観測時間ごとの観測値も、両者はほぼ一致しており、相関も高いことが確認された。

気象庁の気温と万世橋地域(T-7)を比較した結果からは、気象庁の観測結果が、ほぼ全ての期間において低いことが確認できた。これは、気象庁の観測地点が、大規模緑地である北の丸公園の中心にあることから、樹木や緑地などの影響により気温が低くなったと考えられる。

2) 暑さ指数(WBGT)観測 (9地点)

暑さ指数(WBGT)観測地点位置図及び結果を示した。

観測結果は、千代田区内の7地域について、9地点の7月～8月末までを示した。なお、9月末までの観測結果は、参考資料2に記載した。



図 5-13 観測地点位置図

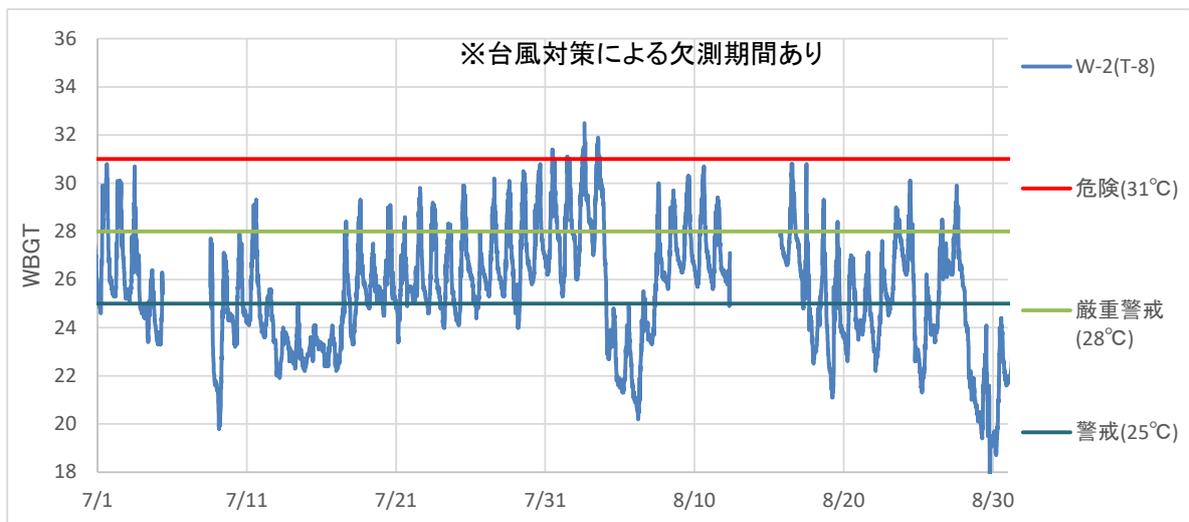


図 5-14(1) 暑さ指数(WBGT)観測結果(1: 万世橋地域: W-2地点)

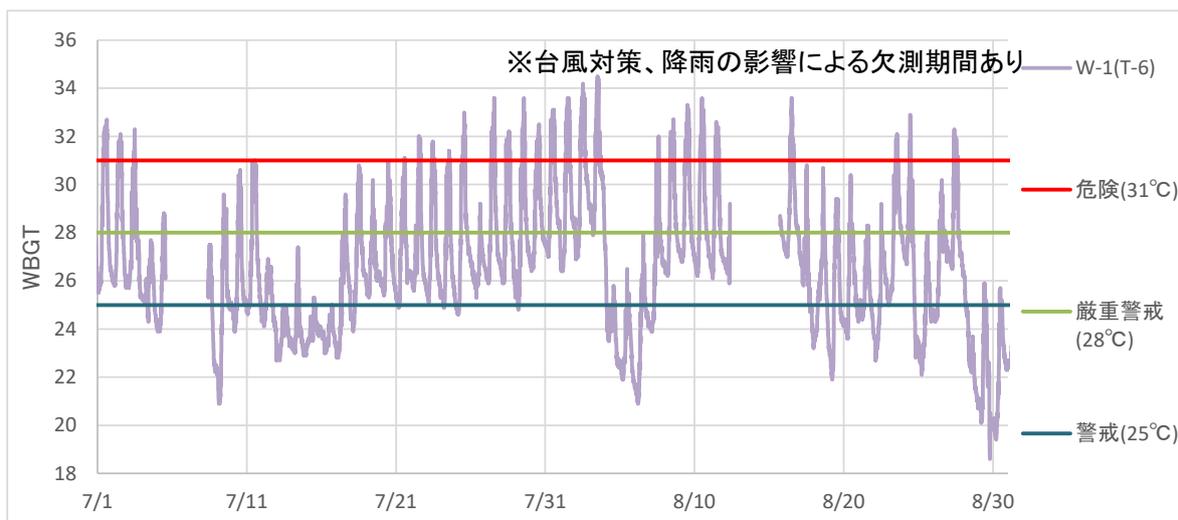


図 5-14 (2) 暑さ指数(WBGT)観測結果(2:和泉橋地域:W-1地点)

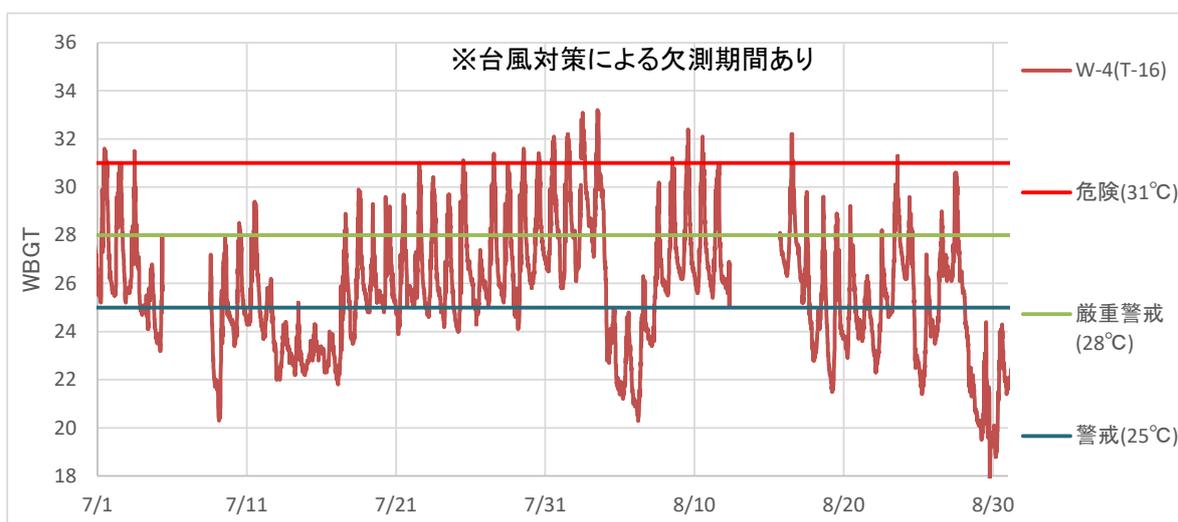


図 5-14 (3) 暑さ指数(WBGT)観測結果(3:神保町地域:W-4地点)

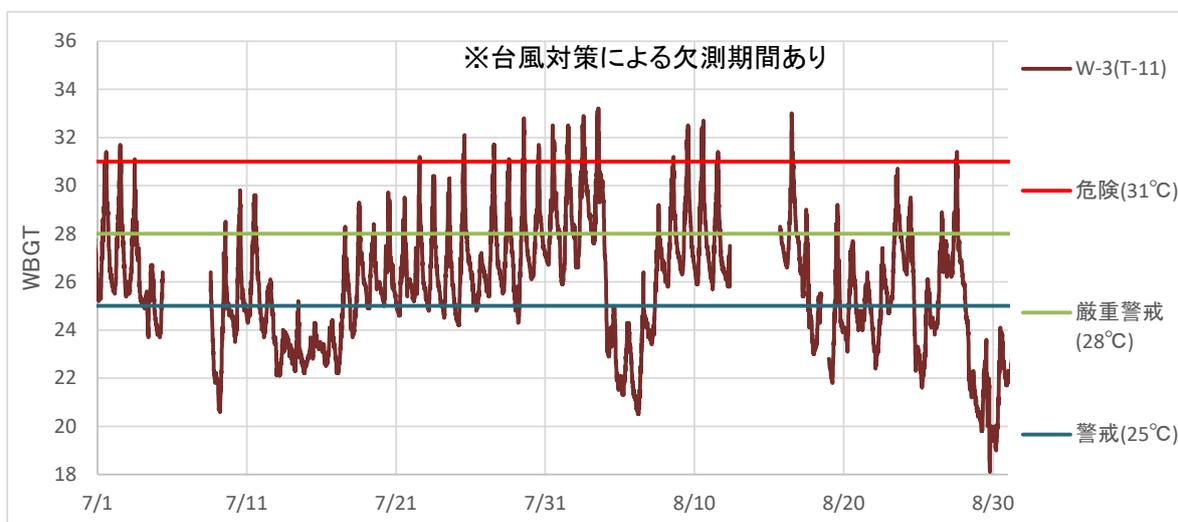


図 5-14 (4) 暑さ指数(WBGT)観測結果(4:神田公園地域:W-3地点)

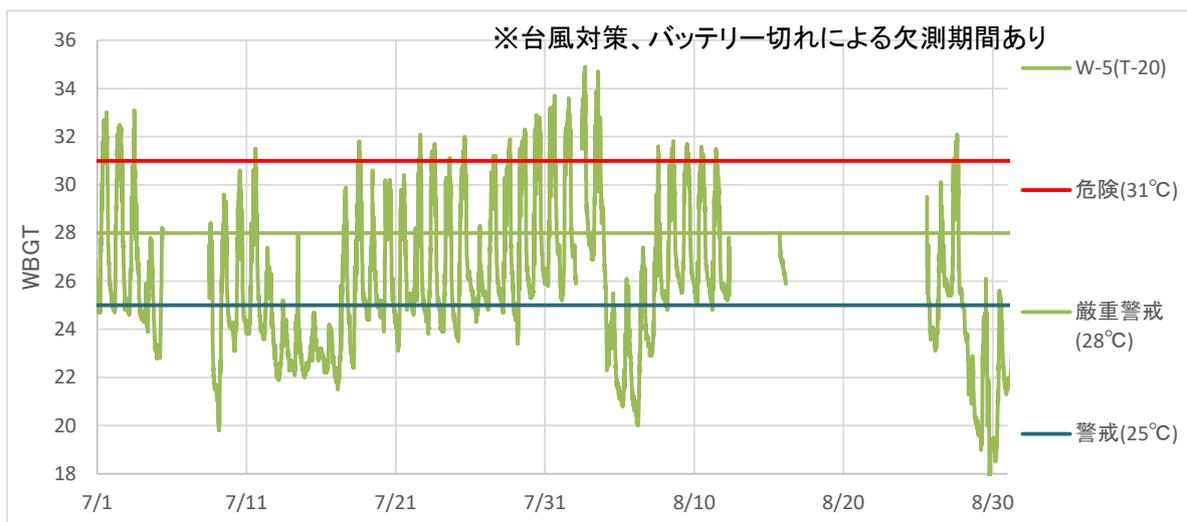


図 5-14 (5) 暑さ指数 (WBGT) 観測結果 (5 : 富士見地域 : W-5 地点)

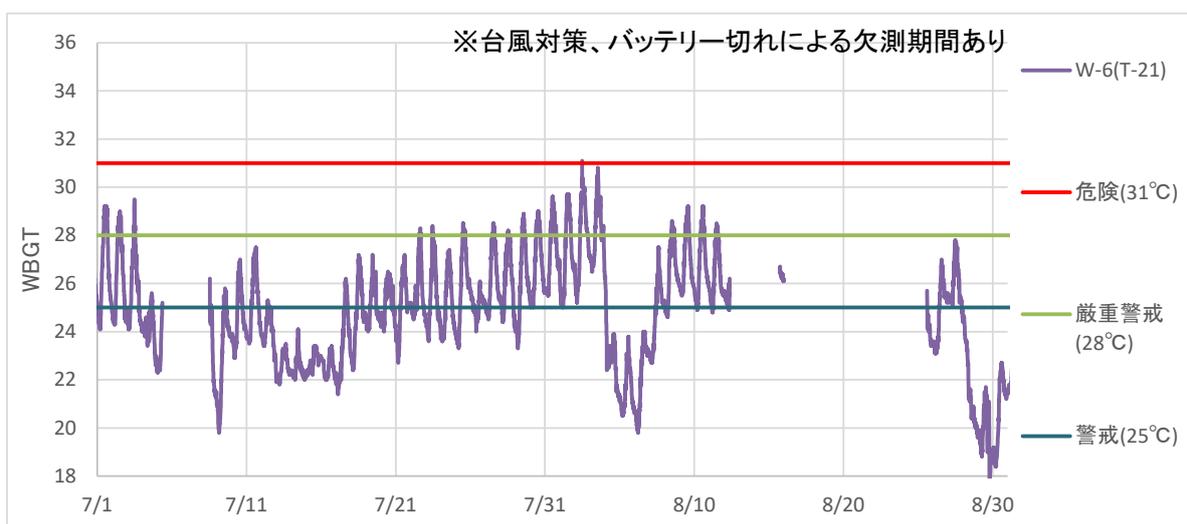


図 5-14 (6) 暑さ指数 (WBGT) 観測結果 (5 : 富士見地域 : W-6 地点)

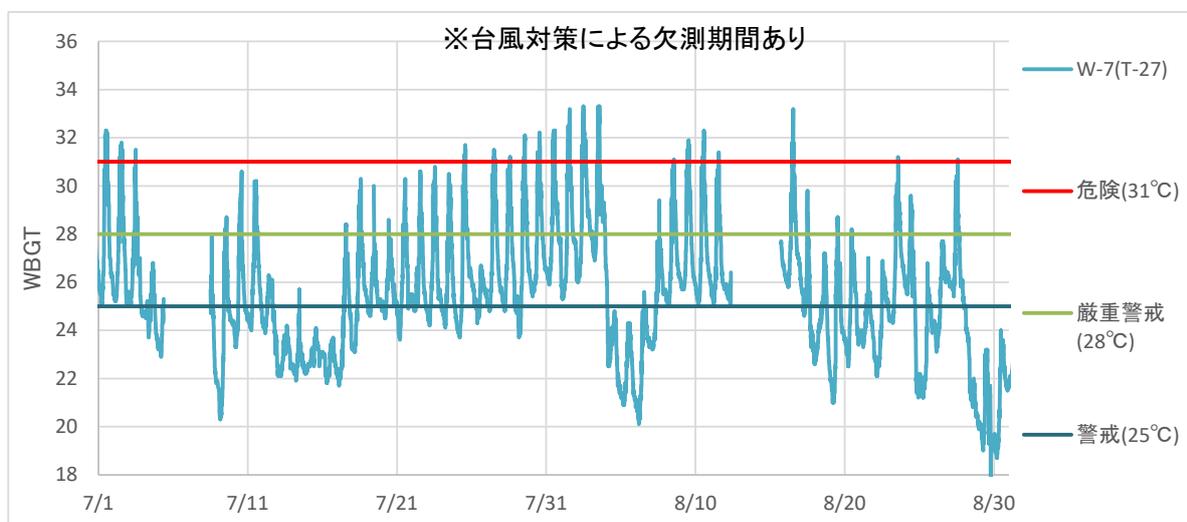


図 5-14 (7) 暑さ指数 (WBGT) 観測結果 (6 : 番町地域 : W-7 地点)

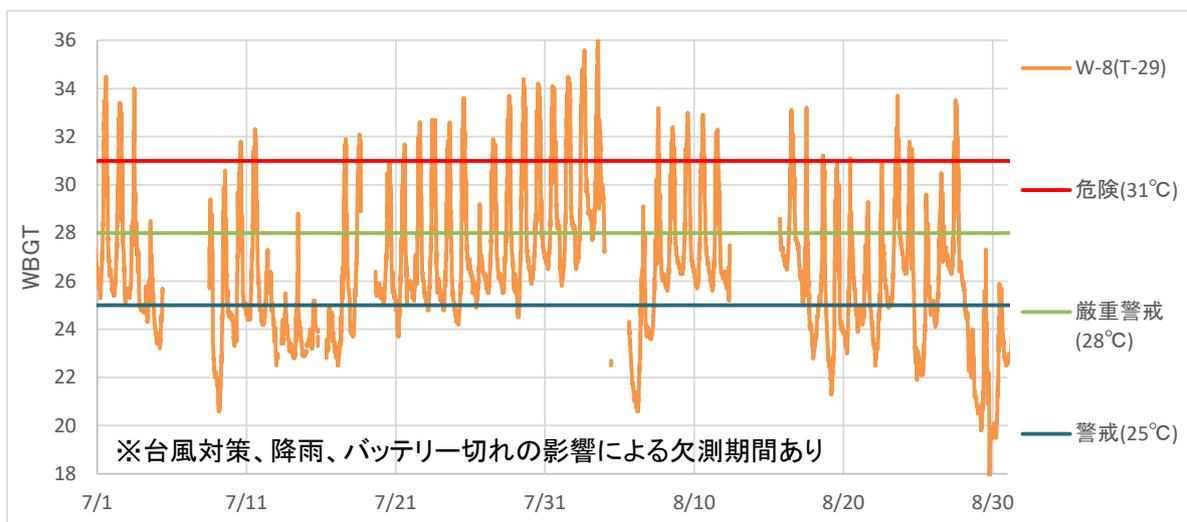


図 5-14 (8) 暑さ指数 (WBGT) 観測結果 (7 : 大手町・丸の内・有楽町・永田町地域 : W-8 地点)

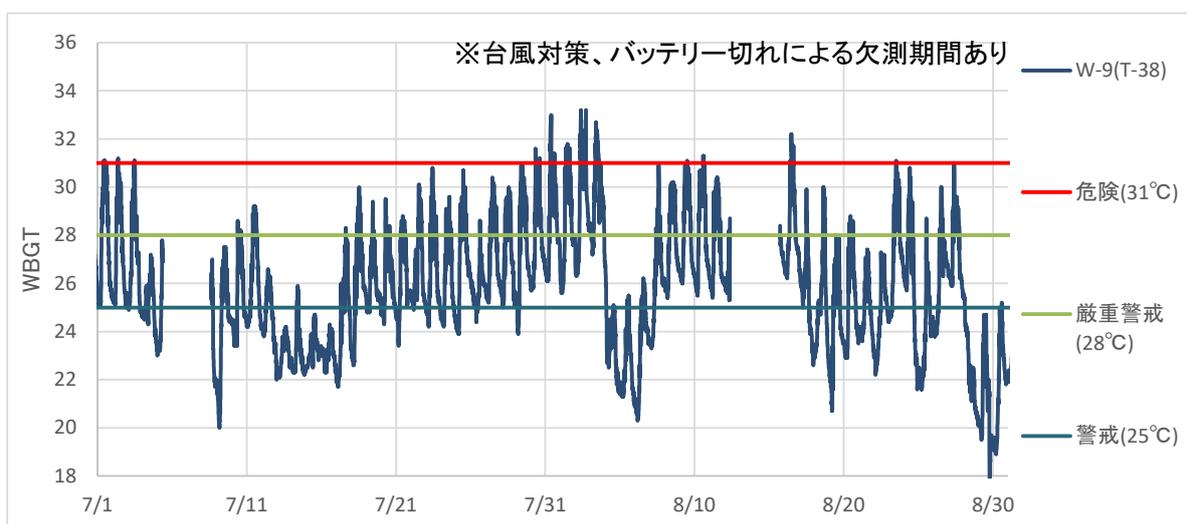


図 5-14 (9) 暑さ指数 (WBGT) 観測結果 (7 : 大手町・丸の内・有楽町・永田町地域 : W-9 地点)

暑さ指数 (WBGT) の推移をみると、7 月下旬から 8 月初旬にかけて値が上昇し、その後 8 月 5 日前後で大きく低下していることが確認できた。また、気温と同様、8 月中旬から下旬にかけて、値が低下する傾向にあることが確認された。

この傾向は、千代田区 7 地域において、全て同様となっている。なお、W-6 (5 : 富士見地域) は、危険値になる回数が少なかった。これは、北の丸公園の日影に設置したため、他の地点より低くなったと考えられる。